短歌

虎杖の道

藤田 和平（旧職員）

ありがたうございましたとランドセルの赤きが二つバスを降りゆく
足癒えて秋の日ざしを浴む小道いつもの木槿の角を曲らな
夕光に先ゆく足の影二つ今一つの生あるがに動く
言はざるが平穏なるを言ひすぎて家路をたどる夕焼け鴉
断れず返事よろしく引き受けて安らかならぬ虫の夜となる
正子いま一切空を悟れとやゼロのみならぶデジタル目覚まし
お早うに返事のなき人その目元明るく返す虎杖の道

俳句

今朝の雪

竪阿彌 放心

秋冷の山ありベンチより立たむ
鈍空に直くと立つ杉良弁忌
雪国に生きてたまげる今朝の雪
また冬に還りたる空多喜二の忌
まさに少子化ぽつねんと雪達磨
雪吊りのたわみに日射しやわらかし
あの薮は休耕田よ雉子鳴く

（昭和四十二年卒　新野 建臣）

「栞」ができました

事務局からのお知らせ

革や会則の概略・思いでの旧校舎や記念碑の写真・校歌などを載せたものです。支部総会や年次同期会でご利用ください。

▼「同窓会の栞」＝写真＝ができております。同窓会の沿

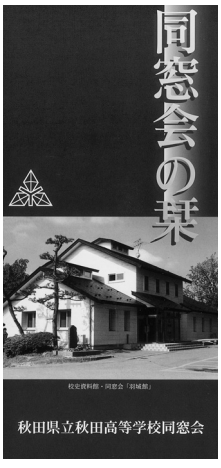
▼同窓生からのご希望があれば、以下の三点につき各千円でお分けします。（送料込み）

①新入会員への記念品「校章メタル付きストラップ」
限定30個

②「先蹤録」（同窓の偉人43名の人物像を記した冊子）
限定30冊

③「校歌・校友会歌・部歌等のCD」
限定30枚

以上同窓会事務局にお問い合わせください。（018―832―9553）「同窓会の栞」と共にお届けします。なお、お金は寄付金として同窓会の基金会計に入れさせていただきます。



第18回 羽城館企画展

小柳 力（つとむ） 彫刻作品展

本年は小柳力（つとむ）氏（昭和35年卒）のご協力により、彫刻作品展を開催することになりました。初日は秋高祭も開催しております。是非ご来場下さい。氏は故佐藤忠良らと共に新制作協会会員として活躍なさっています。「秋田国際木彫シンポジウム」を秋田県彫刻協会会長として主宰しています。また、海外（デンマーク）の彫刻作家のシンポジウムにも参加し、製作活動をなさっています。

期　日　平成23年7月2日㈯～8月31日㈬
（休館日…土日・祝祭日、7月4・5日、8月12・15・16日）
場　所　秋田高校同窓会館「羽城館」

寄贈図書

「折々の想い」「ハムレット」が好きな人のための音楽」「心に山ありて」以上三冊
　川島　由夫（昭37卒）
「ステンドグラスの絵解き」「伝統に学ぶステンドグラス」以上二冊
　志田　政人（昭52卒）
「ケアの心　看護の力」
　中村　順子（昭50卒）
「秋田語の教科書（増補改訂版）」
　加藤　隆久（昭47卒）
「獨楽庵切抜帳1～5月号」
　冨野巳代治（昭7卒）
「数学的文化化」
　湊　三郎・訳（昭27卒）
「手形山の草花」
　小林喜代廣（昭19卒）
「第20回記念秋田県彫刻シンポジウム作品集」
「秋田国際木彫シンポジウム作品集」以上二冊
　小柳　力（昭35卒）
「はるかなる航跡」
　柴山　芳隆（昭36卒）
「生き残る会社の先読み戦略」
　長谷部光重（昭41卒）

10月16日㈰に「若菜会」開催へ

二年ぶりになりますが、「若菜会」を次の通り開催します。お誘い合わせの上、多数ご参加ください。

日時　10月16日㈰
　受付11時、
　写真11時30分
場所　秋田キャッスルホテル
申し込み　七月末日まで各学年連絡員まで。学年連絡員がわからない方は、幹事・小林（昭41卒）TEL018・845・4218までお問い合わせください。